

次世代バイオ・リサイクル燃料
バイオコーカス

完全養殖クロマグロ

知を未来へつなぐ— 産官学連携・交流の架け橋

KLC
近畿大学
リエゾンセンター

Kinki University Liaison Center

産業界からの幅広い要望に対応します

近畿大学KLC

検索

産学官連携の成果続々

ら学生約10人
が中心となつて開発。部品を組み立てて製作する「組立車」として日本で初めて国土交通省近畿陸運局の許可を受けた。実は今回も苦労した車開発で最初は自動車メーカー以外で初



金属系の製造業を支援
大阪府の研究開発をバックアップするため「大阪ベイ

セミナーを開き、各業と個別の技術相談に応じる。2年後には企業の共同研究開発プロジェクト立ち上げも目指す。また、大阪府立大は、阪市立大学とともに08年度に連携共同オフィスを置し、中小企業の技術相談に応じる「ホームページ制度」を始めていた。中小企業がインターネットサイトを通じ技術相談を書き込むと、共同オフィスが窓口となる。両大学の研究者を紹介し、企業の課題解決にかかる。大阪府、和歌山県、奈良県の中小企業家同友会連携基本協定を締結しており、各団体の加盟企業は優先的に利用できる。

産業を支援

の研究開発をパックアッブするため「大阪ベイ工業金属系新素材コンソーシアム」を4月に設立した。大阪府立大学が事務局を務め、大阪大学、東北大学金属材料研究所、関西センター、近畿大学、兵庫県立大学など八つの大学・研究機関が参加している。10月末には大阪市内でキックオффオーラムを開き、本格的な活動を始めた。

大阪湾を囲む大阪府や兵庫県には鉄鋼業、非鉄金属製造業、金属製品製造業の事業所が8000ヵ所もある。コンソーシアムはこれらの企業向けにチタンやセラミックスなど金属系新素材に関する

公道走れるFCV開発

るFCV開発

どは自動車に使われた実績のあるものを使った。

究開発センターの山田教授は、高温加熱水蒸気を用いてバイオマスから水素を製造する装置も発しており、「いつかは水素製造と燃料電池自駆車を一体化したバイオエネルギー車を開発したい」と今後の展望を語った。

た。 う。

の時間がかかる。オリジナルの部品を使うと、その部品が保安基準を満たすことをいちいち証明し

だ。国が定める保安基準の内容は膨大な量で、内容を把握するだけが多く

電池を立ち上げて電気を流すスイッチング回路を載せた専用の電子基板について、カスタマイズが必要なため、大阪府茨木市のオメガ電子に依頼して特別に製作したとい

デザイン切り口に

東部大阪には個性豊かな中小企業が数多く集まっている。これらを支える地域資源が、アイデアや技術面でバックアップを行う大学・研究機関だ。行政の後押しもあって企業との連携が一段と活発化し、成果も着々と挙がりつつある。

東部大阪産業界
（岡本准教授）と語る
うに、デザインとは表裏
的な色や形だけでなく、
も改善するため形状記憶
金属やヒンジ部の機構など
最新技術を導入した。
「デザインは根本的な
思考そのものの創造力」

正層より一層な傾向
ルを推進します!!

ク・唐澤化学工業(株)
性評価制度 基準適合事業所

再生活用料

蒸留設備

クレーン、物流システム

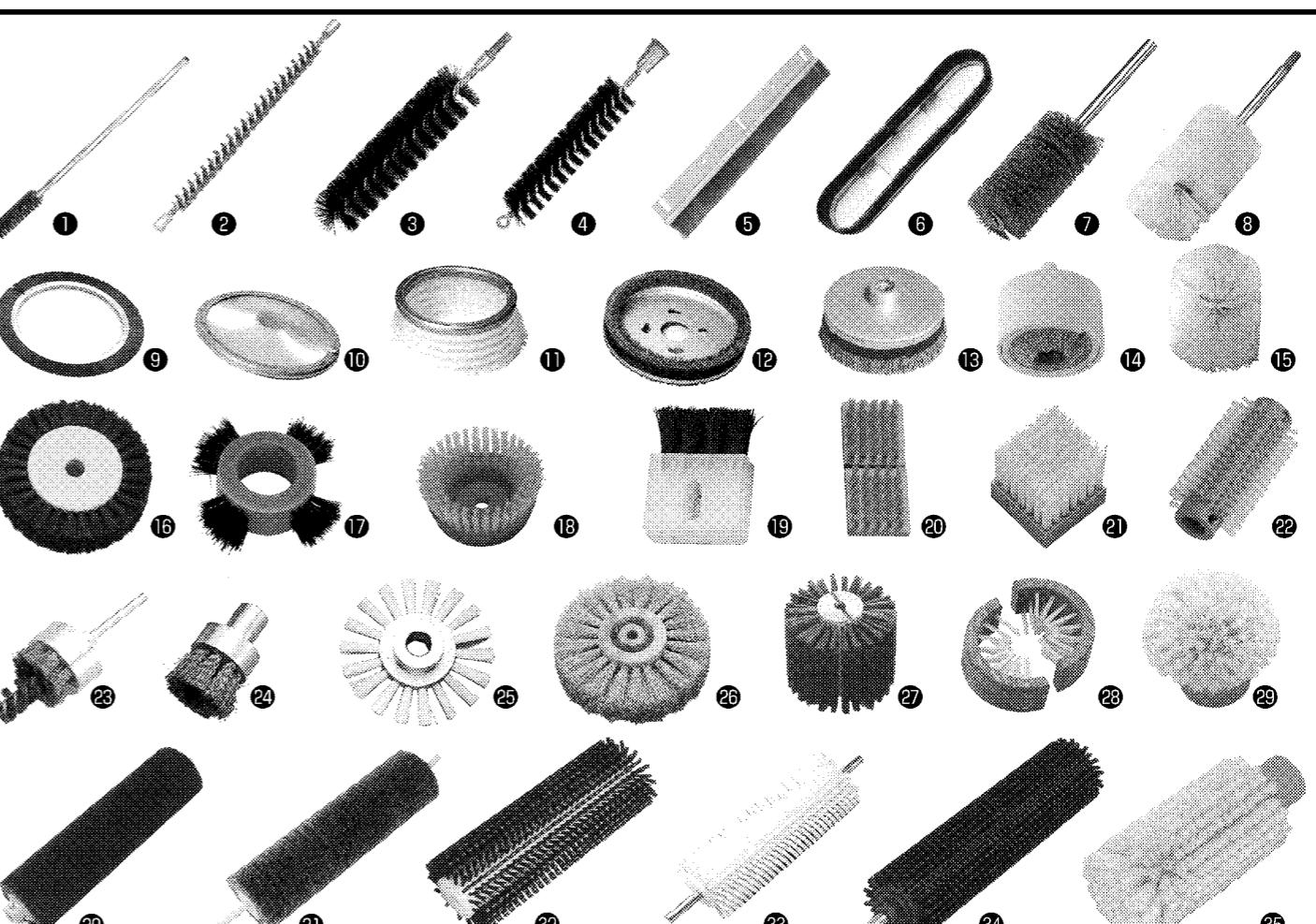
業界トップの生産台数をはじめ、設計、設備、製造、試運転、さらには官庁検査から御使用後のメンテナンスに至るまで、トータルな技術力を有しています。



■クレーン設計施工 ■厚生労働省クレーン製造許可工場 ■大基安許第191号

菱井工業株式会社 TEL072-961-1565(代)
〒578-0967 大阪府東大阪市新鴻池町2-2 FAX072-963-6159

あらゆる産業用ブラシとUZUSHIO.NSKの各種工業用ブラシを
用途にあった材料を選定しユーザーのニーズにお応えしています。カタログ御希望の方は御一報次第お送り致します。
ブラシの110番 電話 大阪(06) 6728-0110番



ブラシの110番(商標登録第5141661号) 株式会社 嘴 門 屋 問い合わせ
カタログ請求 TEL 0120-689-110 <http://www.brush110.com> 全国の機械工具店で